

# CardWare for Windows NT<sub>®</sub>4.0

## 英語版用 取扱説明書 (for RSD-CBNT40)

1998年12月

**第**1.0 版



ラナッシス テム株式会社

< 目次 >

はじめに		1
セットアップの前	に	2
1章 CardWareの	インストール	3
CardWare	eのインストール	
CardWare	のアンインストール方法	
2章 各 PC カード	のセットアップ	6
2.1 ネッ	トワークカードの使用	
	インストール方法	6
	再起動しても動作しない場合	8
	LAN カードの活線挿抜について	8
2.2 SCS	31 カードの使用	
	インストール方法	9
	SCSI カードの活線挿抜について	10
	起動後の SCSI カードの挿抜	10
	WINDOWS NT4.0 起動後の SCSI カード挿入	11
	SCSI 機器の再検索について	11
2.3 ATA	、カードの使用について	12
	起動後に ATA カードを使用する	12
	使用済みの ATA を抜く	12
	ATA のドライブを指定する	13
	ドライブの割り当て	14
3章 CardWareの	オプションについて	15
	本体リソースの予約	15
	カードとアプリケーションの関連付けについて	17
	ビープ音の消去	18
	LOAD CONTROLのオプション	18
4章 使用上の注意	Ê	19
	SERVICEPACK を組み込むとき	19
	「ORIGINAL CONFIGURATION」を選択する	19
	カードを挿したままインストールを行ったとき	19



## はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 本製品はWindows NT4.0 上で PC カードの使用環境を飛躍的に向上させます。 今後もドライバのバージョンアップなど、より一層のサポートの充実をはかりますので、どうぞ末 永くご愛用下さいますようよろしくお願いいたします。

- 本書は CardWare for Windows NTの英語版用取扱説明書となっております。
  CardWare for Windows NT 英語版の英文マニュアルは http://www.award.com よりダウンロードできます。
- 本製品に関する最新情報は弊社ホームページ http://www.rexpccard.co.jp にてご確認ください。

#### ご注意

- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づき になりましたらご連絡願います。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますのであらかじめご了承願います。
- 本製品の保証や修理に関しては添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- Windows NT は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- CardWare は Award Software International Inc.の登録商標です。
- 本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は各社の商標または
  登録商標です。ただし、本文中には®および™等のマークは明記しておりません。

## セットアップの前に

#### 本体の設定

Windows NT 4.0 がインストールされており、システムに必要な Windows NT 4.0 用デバイスドラ イバが正常にインストールされている必要があります。

既にシステムへ登録されているリソース(1/0 や IRQ)を回避して CardWare は PC カードにリソ ースを割り当てますので、ご使用になっているパソコンの正確なリソース使用状況がわかると、 より安定した条件で CardWare がお使いいただけます。Windows98, Windows95 とのマルチブート を行っている場合、あるいは Windows95/98 から Windows NT 4.0 への変更を行う場合には「デ バイスマネージャ」からデバイス情報を印刷しておくことをお勧めします。

「3章 本体リソースの予約」参照

#### すでにインストールされている PC カードについて

すでに Windows NT 4.0 + REX-5051 を使用されている場合、インストールされている PC カードのド ライバをアンインストールする必要はありません。CardWare のインストール後も以前のカードは動 作します。ただし <u>CardWare のセットアップ時はすべての PC カードを抜いてください</u>。セットアッ プ時に CardWare は PC カードに割り当て可能なリソースを検出します。このとき、PC カードが挿入 されていると、CardWare はそのリソースを「システムが使用中」であると認識します。通常は、そ のリソースが使用できなくなっても、他のリソースを割り当てるだけで動作しますが、LAN カードな ど、リソースを固定で使用している場合には動作しなくなります。

カードを挿したままセットアップを行ってしまった場合でも、後からリソースを開放することができます。

「4章 カードを挿したままインストールを行ったとき」参照

## 1章 CardWare のインストール

CardWare のインストール

以下の手順で CardWare のセットアップを行います。

**すべての PC カードを抜いて**他のプログラムを終了した状態でセットアップを行ってください。



4. インストールするフォルダを指定 Setup will instell CardWare in the following directory します。 To install to this directory, click Next To install to a different directory: click Browse and select as 初期値は Program Files ¥CWNT とな directory You can choose not to install CandWare by clicking Cancel to exit っています。変更する場合は 「Browse (参照)」を押してフォル ダ名を指定します。 Destination Directory C1/Program Files//CWINT Browse < Beck Note Cancel 5. 一覧からご使用の PC カードアダ You can choose which CardWare options to install. You can create a custom CardWare installation and add more options later by running Setup again. プタ(PC カードスロット)の種類を Select Express Setup' for a default installation or select. 'Custom Setup' if you would like to see and modify the setup 選択します。 Please select your platform from the combo box below or select the appropriate adapter family if your platform is not REX-5051 を装着している場合 は、「ISA PC Card Adapter REX-Platform. competitie contr 5051FV」を選択してください。 P Express OMPAD Armada 7000/7400 I OMPAD Armada 7300/7400 I OMPAD Armada 7300/7100 I OMPAD Armada 4200 Panily OMPAD Armada 4100 Panily 400 Family 700 Family C Custon OMPAD Armada 1 700 Family OMPAD Armada 1 500 Family OMPAO LTE 5000 Family < Back Cancel 6. セットアップ完了です。再起動 CardWare to Windows NT was installed successfully 後、CardWare が動作します。 Please restart your computer to activate the changes Wes I want to restert my computer now No. I will restart my computer later. ace dick "Finish", then remove the disks to complete the Setup aperetion. Pinish 

CardWare のアンインストール方法

CardWare をシステムからアンインストールする方法は二つあります。

#### 方法 1

「スタート」 「プログラム」 「CardWare」 「Uninstall CardWare」を選択してください。ア ンインストールプログラムが実行されます。



#### 方法 2

「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

「AWARD CardWare」を選択します。

「追加と削除」ボタンを押すとアンインストールプログラムが実行されます。

アフリケーションの	追加と削除のプロパティ	? ×
インストールと肖	训除   Windows NT セットアッフ*	
2	フロッピー ディスクまたは CD-ROM から新しいアフツケーションを インストールするには、【インストール】 をクリックしてください。	
	インストール①	]
3	次のソフトウェアは自動的に削除できます。アフツケーションを削除し たり、その構成ファイルを変更するには、一覧から選んで [追加 と削除] を列ックしてください( <u>r</u> )	
AWARD	CardWare	
	注意力を増加多くの	ЪΪ
	OK <b>キャンセル</b> 道用の	Q

## 2章 各 PC カードのセットアップ

基本的に、CardWare がインストールされていても、PC カードのセットアップの方法は変わりません。 以下に主な PC カードについて、弊社の製品を例にしてセットアップ方法と注意点を記します。

#### 2.1 ネットワークカードの使用

#### インストール方法

CardWare のインストール後、WindowsNT4.0 へ REX-R280 をインストールするには以下の手順に従ってください。

\*CardWare インストール以前にすでに R280 をご使用の場合はカードを挿入すると今までと同じリソ ースがそのまま割り当てられ、カードをご使用になれます。

#### [必要なもの]

O REX-R280

○ REX-R280 用 Windows NT ドライバディスク(REX-R280 に付属)

○ WindowsNT4.0 の CD(ネットワークシステムのインストール時に必要)





リソースを選択します。使用可能なリソースをそれぞれ選択します。(空いているリソースがわからない場合はとりあえず初期設定で「続行」を押してください。)
 再起動後にネットワークカードが使用可能となります。

IRQ 番号①:	5	続行
I∕O 柿°−Ւ アドレス( <u>P</u> ):	0×300	キャンセル(の)
አモリ アト・レス( <u>M</u> ):	0×D0000	^/↓7°( <u>H</u> )

#### 再起動しても動作しない場合

ここで選択したリソースが CardWare によって「使用不可」と判断された場合は、CardWare が任意の リソースを割り当てます。この場合、ドライバは上図のダイアログで指定されたリソース(IRQ=5, I/O=300,メモリ=D0000)を使おうとするので、正常に動作しません。上記のダイアログの値を、変 更してください。変更したリソースが「使用可能」であれば、再起動後にカードがご使用いただけ ます。

LAN カードの活線挿抜について システム起動後でも LAN カードの抜き差しが可能となります。 カードを抜く場合、画面右下の PC カードのアイコンを一度クリックして「Slot Power Off」 「Card 名」を選択してください。(下図参照) Add card to PCMCIA database... Setup card... Edit... Reconfigure... Advise...

ドライバ停止を確認するダイアログが表示され、「Yes」を選択するとカードの電源が OFF になり、 安全にカードを抜くことができます。

再度カードを挿すと(抜いていない場合は、画面右下の PC カードのアイコンをクリックして「Slot Power On」 「Card 名」を選択してください。) ドライバの開始を確認するダイアログが表示され ます。「Yes」を選択するとカードの電源が ON になり、ネットワークに再び接続できます。この場合、 ネットワークに再接続するまで多少の時間がかかります。

#### 2.2 SCSI カードの使用

#### インストール方法

SCSI に関しては通常の手順でご使用いただけます以下に REX-9530 でのインストール例をあげます。 なお、前章の手順に従い、CardWare が正常にインストールされている必要があります。





SCSI カードの活線挿抜について

CardWare Ver.6.00.009 より SCSI カードの活線挿抜が可能となりました。 以下のような機能がお使いいただけます。



\*\*\*\*\*

ドライバの停止を確認するダイアログが表示され、「Yes」を選択するとカードの電源が OFF になり、 安全にカードを抜くことができるようになります。

再度カードを挿すと(抜いていない場合は PC カードのアイコンをクリック「Slot Power On」 「Card 名」を選択してください)、ドライバの開始を確認するダイアログが表示されます。「Yes」を選択 するとカードの電源が ON になり、SCSI 機器に再びアクセスできるようになります。

#### SCSI 機器を外す時の注意

- ドライバを停止しても CD 等のドライブアイコンはマイコンピュータ等から消えません。
  アクセスしようとするとシステムから 1/0 エラーが返されます。
- HDD 等にデータを書き込んだ直後は、画面上で処理が終了していても、HDD への書き込みが終 了していない場合があります。必ず HDD のアクセスランプ等でアクセスの終了を確認してか らドライバを停止するようにしてください。

Windows NT4.0 起動後の SCSI カード挿入 WindowsNT4.0 の起動後に、ハードディスク等の機器をつなげた SCSI カードを挿入して SCSI 機器を 認識させることができます。 WindowsNT4.0 起動 SCSI 装置(電源 ON) + ドライバのロード &機器の検出

- このとき SCSI 機器の電源を ON にしておくと、装置は自動的に検出されます。また、電源を OFF にしたままカードを挿入しても、ドライバのロード後に電源を ON にして「SCSI デバイス の再検索」(次項目参照)を行うことにより機器を検出できます。
- マイコンピュータ等にドライブが表示されない場合はメニューの「表示」 「最新の情報に 更新」を選択してください。

#### SCSI 機器の再検索について

SCSI 機器の再検索を行うと、本体の再起動を行わずに機器が使用可能となります。例えば、SCSI カードを挿して Windows NT の起動を行ったが、SCSI 機器の電源を OFF のまま Windows NT を起動した 場合、あるいは SCSI 機器を接続せず Windows NT を起動した場合等にこの機能を使用してください。 SCSI 機器の電源を ON にしてから画面右下の PC カードのアイコンを右クリックしてメニューを出し てください。「Rescan SCSI Bus」を選択すると SCSI 機器が検出されます。

	SCSI Devic	es		×
Rescan SCSI bus      Add card to PCMCIA database      Setup card      Edit      Edit      Advise      Slot Power Off	SCSI Device Device type Disk CDRom	ES Product LIGHTNING 540S KME UJDCD850	Vendor QUANTUM MATSHITA	Revision 241E 1.08
		1		

#### 2.3 ATA カードの使用について

CardWare を使用することにより、Windows NT 4.0 上で、システム起動後の ATA カードの活線挿抜が 可能となります。これにより、ATA カードを使ったデータの交換等がシステムの再起動なしで容易に 行えます。

#### 起動後に ATA カードを使用する

- 1. ATA カードをスロットに挿入する。(起動前に挿入しておいてもご使用になれます。)
- ATA カードにドライブが割り当てられます。
  それぞれの PC カードスロットを任意のドライブに指定することができます。
  次ページ「ATA カードへのドライブ割り当て」参照
- マイコンピュータやエクスプローラに新しいドライブを表示するには「最新の情報に更新」 (または F5 ボタン)を押してください。

使用済みの ATA を抜く

 データの転送、書き込み終了後、ATA を抜くときは画面右下の PC カードアイコンを右クリック します。 /



**2.** 表示されたメニューの「Slot Power Off」 「Card 名」(下図参照)を選択してください。ドラ イバがアンロードされ、カードを抜くことが可能となります。 /



**3.** 再びカードを使用する場合は、カードを挿入するか、右下のアイコンをクリックして「Slot Power On」 「Card 名」を選択します。 /

·c	Add card to <u>P</u> CMCIA database <u>S</u> etup card <u>E</u> dit	+ + +	▶ 午後 03:53
	Slot Power O <u>n</u>	Þ	0: SunDisk SDP

#### ATA のドライブを指定する



ATA カードを PC カードスロットに挿入したとき、初期設 定では認識されているドライブレターの次の値が割り当て られます。(左図では F:)

CardWare は ATA カードを D-Z までの任意のドライブに割 り当てることができます。

例としてドライブZに割り当てます。



画面右下の PC カードアイコンをダブルクリックして CardWareのウィンドウを開きます。

CardWareのメニューから「Options」 「PCDisk Options」 を選択します。(このとき、表示されるメニューの項目数 は User Levelの設定に依存します) 下図のようなダイアログが表示されます。



次のページにしたがってドライブレターを割り当ててください。

#### ドライブの割り当て



**1.**ドライブを割り当てる PC カードスロット を選択します。

REX-5051 では下側スロットが Socket 0 に あたります。

2.ドライブを選択します。

- **3.** Include ボタンを押すと左側のボックスに 選択したドライブ(Z)が表示されますので OK ボタンを押してください。
- 4.ドライブの変更後、ATA カードの「電源 OFF 電源 ON」を行ってください。次に挿入 すると、指定したドライブへカードが割 り当てられます。

電源の OFF は以下の複数の方法で行えます。

**方法 1**…メニューから「Cards」 「Slot Power Off」で目的の「Card 名」を選択します。 **方法 2**…PC カードアイコンを使う



- 1. データの転送、書き込み終了後、ATA を抜くときは画面右下の PC カ ードアイコンを右クリックします。
- 表示されたメニューの「Slot Power Off」 「Card 名」(下図参照) を選択してください。ドライバがアンロードされ、カードを抜くこ とが可能となります。 /



## 3章 CardWareのオプションについて

CardWareにはさまざまなオプションがあります。ここでは主なオプションの使い方を説明します。

本体リソースの予約

本体で既に使用されているリソース等 (I/O, IRQ, Memory) が PC カードへ割り当てられないよう に予約することができます。

CardWare Reso	CardWare Resource Management								
ALL			Visible r	esources A <b>V</b> System	☑ <u>U</u> ser	☑ De <u>f</u> ault			
Memory	1/0		IRQ	DMA ]					
1/0	Permanent	Current	Bus	Device	Group	<b>▲</b>			
3F0-3F5 3F0-3F7 3F6 3F7 3F8-3FE 1000-10FF 15EE-15EF FFA0-FFA7	Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded	Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded	ISA(0) ISA(0) ISA(0) ISA(0) ISA(0) Unknown PCI(0) ISA(0)	Floppy DiskController atapi Floppy SerialController Unknown tgiul40 atapi	System System System System User System System				
	Add Edit Delete								
<u>QK</u> <u>Cancel H</u> elp <u>R</u> eset									

通常、使用中のデバイスはドライバをインストールすることでシステムに登録され、CardWare は自動的にリソースの競合を回避しますが、I/O や IRQ が正しく認識されていない場合には PC カードとの競合がおこる可能性があります。この場合、手動でリソースを予約して、CardWare がそのリソースを使わないように設定する必要があります。例として、ISA のボードなどで「I/O=300-30F, IRQ=10」を使用している場合に必要な手順を以下に示します。

PC Card Control for Windows NT	<b>1.</b> メニューから「Options」 「User Level」を選択
Event Notifications    Load Control    Resource Management    PCDisk Options    PCDRVM Options    PCCard Database	9 ると、下図のようなダイアログが表示されます。 ここで「Expert」を選択して「OK」を押します。(そ れ以外の設定ではリソースを変更するメニュー項 目が表示されません。)
Adviser-Options	User Level Setup



2.次に「Optinons」「Resource Management」を選択すると、リソース マネージメントダイアログが表示され ます。

3. 下図の ~ の順に設定を行います。 最初に 1/0 リソースを予約します。

CardW	CardWare Resource Management									
	A <u>L</u> L	]		Visi	ible resourc MCIA	es Vstem		ser	☑ De <u>f</u> ault	
	Memory	0 //	•	IRQ	Ĩ	DMA )				1
	1/0	Permane	Current	Bus	Device		Group		<b>_</b>	
	C9F6-C	Free	Excluded	Unknown	Unknown		User			
	CAF5-C	Free	Excluded	Unknown	Unknown		User			
	CBF4-C	Free	Excluded	Unknown	Unknown		User			
	CCF3-C	Free	Excluded	Unknown	Unknown		User			
	CDF2-C	Free	Excluded	Unknown	Unknown		User			
	CEF1-C	Free	Excluded	Unknown	Unknown		User			
	CFF0-C	Free .	Excluded	Unknown	Unknown		User			
ାଷ	300-301	Excluded	Excluded	Unknown	Unknown		User		<b>•</b>	
Ø		<u>A</u> dd			<u>E</u> dit			<u>D</u> elet	ie	
4	) <u>о</u> к		⊇ancel	Ŀ	lelp				<u>R</u> eset	

タグ「1/0」を選びます。

「Add」ボタンを押します。

予約するリソース 300-30f を入力します。

「OK」ボタンを押します。

IRQ に関しては で IRQ を選択して、 「Add」ボタンを押し で 10 を入力して 「OK」を押し てください。

再起動後 CardWareは I/O=300-30f 及び IRQ=10 を予約リースとして、 PC カードには割り当てななります。

#### カードとアプリケーションの関連付けについて

CardWareの機能を使って PC カードの挿入時に特定のアプリケーションを起動することができるよう になります。

#### <手順>

 $\square \times$ 1. メニューから「Cards」 「Edit」 [PC カード名1を選択します。 RATOC Setup cerd. In the Slot Power O() 2. 右図のようなダイアログが表示されま Owd RATOD 5 en KNMary Data/Pay Medae す。ここで Browse ボタンを押すとアプ Co. Def Associated リケーションの選択ダイアログが表示 î (nolude 22 CC Regove されます。 ЯŅ Edit Device Brown E 3. カードと関連付けるアプリケーション からもの場所() 🔄 HyperTe • • • • • • • を選択して「開く」を押してください。 Hyperture exe 27(4-\$30) 148 79-04の種類①: Applications (4.8ve) 4. 次回よりカードが挿入されると登録し Card RATOC System K50flex Data/Fax Modern たアプリケーションが起動します。ま Devices た、起動時のオプションとして以下の Associated Defined ATA BusToest [Auto Config] \* Include >> 機能が選択できます。 << Remove COM-A COM-B COM-C Confirm Startup=起動時に確認する。 00M-D IBM 3270 Run Minimized=アプリケーションを New Device Edit Device 最小化の状態で実行。 Close on removal=PC カードを抜いた Broge Confirm Startyp F Run Minimiged ときにアプリケーションも終了。 Clea Cloge on removal Help 

#### ビープ音の消去

カードの抜き挿し時のビープ音はメニュー の「Options」 「Disable Beeps」を選択 することで消すことができます。再度選択 すると再びビープ音が有効になります。



#### Load Control のオプション

Load Control では CardWare のドライバに対するオプションを設定することができます。<u>CardWare</u>が正しく動作している状況ではこれらの設定を変更しないでください。

主なオプションの役割は以下の通りです。(他のオプションに関する詳細な説明は CardWare のヘル プを参照してください)

PCCS.SYS に対するオプション

- /MA:n ハンドル可能な PC カードアダプタの数。
- /MS:n ハンドル可能な PC カードソケットの数。

SSPCIC.SYS に対するオプション

/VS:x x は auto, 33, 50 のいずれかとなります。16bitPC カードへの Vcc の値です。 33 は 3V、 50 は 5V、Auto はカード情報から検出します。デフォルト値は auto となっています。PC Card Standard に準拠していない 3.3V の PC カードで は 33 オプションを使用してください。

## 4章 使用上の注意

#### ServicePack を組み込むとき

ご使用中の WindowsNT4.0 に ServicePack をインストールする場合、<u>CardWare をアンインストールし</u> <u>てから ServicePack を組み込み</u>、その後に CardWare を入れなおしてください。

#### 「Original Configuration」を選択する



CardWare をインストールすると、WindowsNT4.0 起動時に「Award CardWare profile」と「Original Configuration」が選択できるようになります。「Award CardWare...」は CardWare を使用するプロファイル、「Original...」は元の PCMCIA.SYS を使用するプロファイルです。このとき、「PCMCIA.SYS」がロードされているために CardWare が実行されなかった、という意味のダイアログが表示されますが、これはユーザーに CardWare が実行されていないことを知らせるためのメッセージであり、エラーではありません。OK を押してください。

#### カードを挿したままインストールを行ったとき

PC カードを挿したまま CardWare をインストールすると、カードの使用していたリソースが「システムによって使用中」として予約され、PC カードには割り当てられなくなります。

REX-9530 など、任意のリソースを使用するカードであれば、CardWare によって新たに割り当てられた任意のリソースでドライバが動作するので、問題になりませんが、弊社 LAN カード REX-R280 などではインストール時に選択したリソースがレジストリに登録され、ドライバはその情報を基にして動作します。

したがって、登録されていないリソースがカードに割り当てられても、ドライバは動作しません。

これにより、以前には使用できていたカードが、 CardWare のインストール後に使用できない、と いう現象が発生します。(右図のようなエラーメ ッセージが表示されます)

Socket: '1'		
8	CardWare unable to start driver ' System Inc. 10BASE,	REXR280' for card 'RATOC T CARD R280'
		Help 24

この場合、予約されてしまった本来のリソースを開放する必要があります。 まずUser Level を「Expert」にしてリソースマネージメントのダイアログを開きます。

#### ( 3章 本体リソースの予約 参照)

Card	Ware Resource Managem	ient						×
			Visi	ble resources — MCIA 🔽	<u>S</u> ystem	☑ <u>U</u> ser	☑ De <u>f</u> ault	
	Memory	vo	IRQ	) DMA				_
	Address 000D0000-000D0FFF. 000DF000-000DFFF. FD000000-FDFFFF FF800000-FDFFFF 000A0000-000BFFF 000E0000-000FFFF. 000D0000-000CFFF. 000C0000-000CFFF.	Permane Free Free Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded Free Free	Current In use Excluded Excluded Excluded Excluded Excluded In use Excluded	Bus PCMCIA(0) PCMCIA(0) PCI(0) s resource is al PCI(0) Unknown Unknown Unknown Unknown	Device Unknown VgaSave Iocated by C- neo20xx Unknown Unknown Unknown	Group PCM PCM Syste Syste Defa Defa User Defa	te_	
	<u>o</u> k	<u>C</u> ancel	<u> </u>	elp		(	Reset	$\supset$

図の「Reset」ボタンを押すと、予約されていたリソースがリセットされます。 再起動後、REX-R280 はレジストリに登録されたリソースを基に動作します。